

会議録

会議の名称	清須市保健福祉計画策定委員会（第2回高齢者部会）
開催日時	平成29年11月8日（水）午後3時から4時40分
開催場所	清須市役所北館2階 第1・第2会議室
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. あいさつ 3. 委員紹介 4. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 清須市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画策定の素案について 5. その他 6. 閉会
会議資料	資料1 清須市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画策定の素案について
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数	1人
出席委員	時田委員、山口委員、島野委員、佐藤委員、橋本委員、村瀬委員、山内委員、加納委員、加藤委員
欠席委員	田中委員
オブザーバー	清須保健所 加藤健康支援課長補佐
出席者（市）	
事務局	<p>〔高齢福祉課〕森川課長、木全課長補佐、酒井副主幹、渡邊係長、幸村係長</p> <p>〔清須市社会福祉協議会〕地域包括支援センター柴垣管理者</p>
会議の経過	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 <p>○事務局</p> <p>ただいまから、清須市保健福祉計画策定委員会（第2回高齢者部会）を開催いたします。私は、本日司会を務めさせていただきます高齢福祉課長の森川でございます。よろしく願いいたします。本市では「附属機関等の会議の公開に関する要綱」を定めており、本委員会の会議及び会議録は公開となりますので、お願いいたします。</p> <p>本日の傍聴人は1名です。なお、本日は田中委員より欠席のご連絡をいただいておりますことを報告いたします。また、オブザーバーとしてご出席いただいております清須保健所健康支援課長の山村様は本日欠席のため、課長補佐の加藤様に代理出席いただいております。</p> <p>初めに、時田部会長よりご挨拶申し上げます。</p>

2. あいさつ
《部会長あいさつ》

○時田部会長

本日の議題に入る前に会議録署名委員に村瀬委員と山内委員のお二人を指名させていただきますのでよろしくお願いいたします。

3. 議題

○時田部会長

それでは、議題に入ります。まず、議題1の「清須市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画策定の素案」について事務局より説明をお願いします。

○事務局

《資料に基づき説明》

○時田部会長

ただいまの説明について、ご意見、ご質問などございましたらお願いします。

○佐藤委員

地域包括ケアシステムのイメージとして、分かりやすいものがあると良いと思います。3年間でここまで進める、将来的にはこのようになるというようなイメージがほしいです。また、「きよすレインボーネット」の活用状況を教えてください。さらに、素案の重点的取り組みについて、例えば、ひとり暮らしの人や認知症の人への取り組みや施策が一覧で見られるようなものがあると良いと思います。

○時田部会長

具体的なことについて、分かりやすくしてほしいという意見ですが、事務局から回答をお願いします。

○事務局

地域包括ケアシステムは、幅広い分野が関わってくるものであり、認知症施策についても、さまざまな取り組みがあり、どこまでできているか、できていないかについて、分かりやすく示すことが難しい面はあります。どのように示していくかを検討中です。また、「きよすレインボーネット」の登録数は伸び悩んでいる状況です。2市1町で利用規約が異なる状況であることから、規約の見直し、統一を協議中です。本日の会議で配布した「福祉ガイド」は、以前は全戸配布を行っていたものであり、現在は予算の関係で配布数は減っている一方で、民生委員の方の協力を得て、ひとり暮らしの人の名簿を作成しており、民生委員による訪問活動を通じて「福祉ガイド」の配布やひとり暮らし向けのサービス等の紹介を行っていただいています。

○加納委員

いろいろな施策が出ているが、それらが本当に機能しているのかどうか、利用者数が少ない事業もあります。見守り活動を行う中で、必要な人が見守りの対象となっていなかったり、外出を促しても、出てくる人は出

てくるが、出てこない人は出ない状況です。特に男性は外に出てこない傾向があるのではないかと思います。例えば麻雀大会を企画したり、いろいろ工夫はしていますが、なかなか出てこない状況が見られます。報酬が少しでも得られるような簡単にできるお手伝いなどがあれば、男性も出てくるのかなとは思っています。

○島野委員

地域包括ケアシステムは、生活全般にわたる幅広いものであり、今のところ決まった指標がなく、医師会としても指標を検討しているところです。「きよすレインボーネット」は、利用規約が非常に厳しいものであることから、利用が広がっていかない面はあります。例えば、医師が関わらなくても利用できるようなあり方を含めて、規約の見直しを検討中です。

○山口委員

市内の薬局の数が記載されているが、数が間違っていないでしょうか。

○事務局

薬局の数は、保健所発行のガイドブックを転記したものであり、改めて数字を確認します。

○島野委員

見直しは必要ですが、「きよすレインボーネット」は、医療・介護等の連携ツールの1つとして重要なものです。

○時田部会長

そのほかにご質問等がなければ、今回の素案と事務局の説明について、委員の皆様にご承認いただいたということといたします。

次回の会議では、介護給付費等を反映させた計画の案をご協議いただく予定です。

最後にオブザーバーとしてご出席の保健所の方から総括をいただきたいと思えます。

○清須保健所

ボリュームのある内容ですので、アンケート調査から課題を踏まえて、どのようなことを実施していくのか、分かりやすく示していくことが必要と考えます。

4. その他

○時田部会長

それでは、4 その他で、事務局から何かありますか。

○事務局

長時間にわたりいろいろなご意見をいただき、ありがとうございました。第3回の会議につきましては12月中に予定しておりますので、よろしく願いいたします。

5. 閉会

	○時田部会長 それでは、これもちまして、本日の保健福祉計画策定委員会第2回高齢者部会を終了させていただきます。
会議の結果	会議の経過に示したとおり
問合せ先	健康福祉部 高齢福祉課 電話 052-400-2911 (内線1455)